



□■□ 事故防止メルマガ「Think」／Vol. 251

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //

- 1・2022年3月前半の安全管理ごよみ
- 2・安全管理法律相談～キックボードの免許制度について教えてください
- 3・交通事故の裁判事例～多重衝突事故で共同不法行為が成立と認定
- 4・今日の朝礼話題～踏切に閉じ込められたら遮断棒を押して脱出
- 5・【お知らせ】書籍／自己診断テストのデータ販売開始のご案内
- 6・【新発売】自己診断テスト「運転者のための『危険感受度』診断チェック」
- 7・【好評発売中】教育用DVD「備えよう！冬道運転～安全走行の心構え～」
- 8・【好評発売中】教育用DVD
「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド〈管理者編〉」



★3月前半の安全管理ごよみ

◆1日（火）～7日（月）

——車両火災予防運動〈春季全国火災予防運動〉（消防庁・国土交通省）

◆1日（火）～31日（木）

——自殺対策強化月間（厚生労働省）

◆2日（水）

——職場のメンタルヘルスシンポジウム（厚生労働省）

◆7日（月）

——消防記念日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2022/02/10/kongetsu-untentkanri-2022-mar/>

■安全管理法律相談

こちらのコーナーでは、WILL法律事務所の清水伸賢弁護士が安全管理上、知っておかなければならない法律知識の解説や、交通事故の裁判例の紹介を交えながら、運転管理の疑問、質問に答えます。

第100回「キックボードの免許制度について教えてください」

【質問】

新聞等を見ていると、キックボードが道路交通法違反（無免許運転）で摘発されたといった記事をよく見ます。キックボードといっても色々な種類があると思いますが、具体的にどういったキックボードに免許が必要なのでしょう？また、免許を持っていないでキックボードを運転した場合、どのような罰則を科せられますか？

【回答】

一般にキックボード（「キックボード」は登録商標であり、一般にはキックスケーターなどといわれますが、ここでは「キックボード」といいます。）と言われるものでも、いろいろな構造のものがあり、日本における規制は、大きく動力の有無で内容が変わってきます。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2022/02/17/houritsu-100-kickboard/>

■交通事故の裁判事例

今回は、雪道を走行していた大型トラックがセンターラインを越えて対向車と衝突した事故をきっかけに、後続車が次々に衝突する多重衝突事故で、共同不法行為が成立するかが争われた事例を紹介します。

『時間的、場所的連続性を持ち発生した一連の事故として共同不法行為を認定』

【事故の状況】

平成29年1月24日午前3時20分ごろ、Aは大型トラックを運転して三重県亀山市内の雪が降っている片側1車線道路を走行中、左カーブに沿ってハンドルを切ったところ制御不能となって対向車線にはみ出し、走行してきた大型トラックZと衝突しました（第1事故）。

この事故をきっかけに、A車の後方を走行していた大型トラックBがA車に衝突した後、Z車にも衝突（第2事故）、続いてB車の後方を走行していた大型トラックCがB車に衝突して前方に押し出し（第3事故）、さらにC車の後方を走行していた大型トラックDがC車に衝突し、その反動でC車及びB車が前方に押し出され、B車がZ車の後方に停止していた大型トラックXに衝突しました（第4事故）。

この事故で、X車はフロントバンパーやフロントパネル、フロントガラス等を損傷したため、A、B、C、Dに対して損害の賠償を求めましたが、AやBは他の事故がなければB車とX車の衝突事故は回避できたなどとして、共同不法行為は成立しないなどと反論しました。

【裁判所の判断】

「A車とZ車との衝突からD車とC車との衝突までは、時間的、場所的連続性をもって発生した一連の交通事故であると評価するのが相当であり、各交通事故がその後に発生した各交通事故の原因になっていると評価するのが相当である」

「B車とX車との衝突の直接の原因となったのは、D車のC車への衝突であるものの、C車のB車への衝突、B車のA車への衝突及びA車のZ車への衝突は、いずれもD車のC車への衝突の原因になっている。さらに、C車のB車への衝突によって、B車とX車とが衝突の危険を感じる程度まで近づいており、C車とB車との衝突自体、その後のB車とX車との衝突の大きな原因となっているところ、B車とA車との衝突及びA車とZ車との衝突は、いずれもC車とB車との衝突の原因となっている」

などとし、X車の損害に関し、A、B、C、Dの各不法行為につき、共同不法責任が成立するとしました。

(名古屋地裁 令和元年5月8日判決)

■今日の朝礼話題

『踏切に閉じ込められたら遮断棒を押して脱出』

さる2月13日午前5時すぎ、北海道恵庭市にあるJR千歳線の踏切で貨物列車と軽トラックが衝突し、運転していた男性が死亡する事故がありました。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2022/02/18/fumikiri/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける

「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【お知らせ】書籍／自己診断テストのデータ販売開始のご案内

2022年1月より、社内ネットワークによる教育にご利用いただける弊社出版物のデータ販売を開始いたしました。

本サービスにより、多岐にわたる弊社の出版物を貴社の社内ネットワーク上にアップすることが可能になりますので、ぜひご検討くださいませ。

（※）本サービスはデータの提供のみとなります。貴社の教育システム構築には対応しておりませんので、悪しからずご了承くださいませ。

●販売商品

パワーポイントファイル（書籍）、PDFファイル（自己診断テストデータ）

※いずれもテキスト取出しが可能です

●ご購入価格

基本料金（書籍／自己診断テスト1種）110,000円（税込）＋ご利用者
1名ごとに77円（税込）

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3ISprNT>

■【新発売】自己診断テスト「運転者のための『危険感受度』診断テスト」

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷

※価格 550円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

事故を防ぐためには、あらかじめ危険を予測して運転する能力、つまり危険感受性を高めることが大切です。

本テストは、6つのイラストを見て、自身が「危ない」と思う危険要因を答えることで、自分自身の危険に対する感受性を診断していただくことができる、一般ドライバー向けの自己診断テストです。

本テストだけで「右折時」「左折時」「バック時」の3つの交通場面それぞれにおける危険感受性と、「目に見える危険」「死角に潜む危険」「自車の行動が生む危険」の3つの危険要素に対する危険感受性の、2つの軸から診断することができます。

ぜひご自身の危険感受度の低い部分を把握して、今後の事故防止へとお役立てください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3H0wO4i>

■【好評発売中】教育用DVD「備えよう！冬道運転～安全走行の心構え～」

※仕様 DVD（カラー17分）
※価格 79,200円（税込・送料無料）
※制作 プラン・プロデュース

冬道を安全に運転するためには、冬道へのイメージをしっかりと掴むことが大切です。

冬の路面はその日によって、また時間帯によってどんどん変化していきます。本DVDでは、様々に変化する冬道の路面状況に合わせた運転の仕方を映像でわかりやすく紹介しています。

また、天候や環境の変化による運転意識の切り替えや、高速道路を走行する際の注意点など、冬道で事故を起こさないためのポイントを紹介していますので、ぜひ冬道での安全な走行にご活用ください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3geKR8>

■【好評発売中】教育用DVD「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド（管理者編）」

※仕様 DVD（カラー32分）+テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」1冊付
※価格 33,000円（税込・送料無料）
※制作 一般社団法人日本トラックドライバー育成機構
※監修 酒井 誠（一般社団法人日本トラックドライバー育成機構代表理事）

本DVDは、テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」の内容に沿って映像化した教育用DVDです。

ドライバーに安全マインドを身につけさせるための具体例を映像でわかりやすく示していますので、視聴後すぐに事業所の安全マインド向上に取り組んでいただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3rrOTTc>

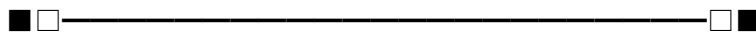
【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(令和4年2月18日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15 ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

